

= お知らせ =

令和3年 山梨県自動車整備政治連盟 講演会開催のご案内について

山梨県自動車整備政治連盟の活動として、標記講演会を開催します。

しかし、本年は、新型コロナウイルス感染症が国内でも猛威を振るい、人々の生活に深刻な影響を及ぼして、経済活動にもその影響は計り知れない状況となっています。

そこで、現状を鑑み、今後の自動車整備事業を後押しするための講演会を、次によりインターネット配信します。

については、上記主旨をご理解頂き、講演会をご視聴下さい。

- | | | | |
|----------|--|--------------------------|--|
| 1. 配 信 日 | 1月15日 (金) | } 視聴開始時間帯
14:00~19:00 | |
| (3日間配信) | 1月16日 (土) | | |
| | 1月18日 (月) | | |
| 2. テ ー マ | 「アフターコロナの事業運営」
講師：日刊自動車新聞社 代表取締役社長 高橋賢治 氏 | | |

視聴方法

- ① 振興会ホームページの
「会員ページ」をクリック

クリック



② 会員ページのログイン


Windows セキュリティ

iexplore

サーバー member.ams.or.jp がユーザー名とパスワードを要求しています。

サーバーからの報告: "Please input user iD, password."

警告: ユーザー名とパスワードは、セキュリティで保護されていない接続で基本認証を使用して送信されます。



☒ 資格情報を記憶する

ユーザー名 ams

パスワード amskaiin



会員専用ページ

- 今月の会報
- 振興会からのお知らせ
- 商工組合からのお知らせ
- 規約ダウンロード

山梨県自動車整備政治連盟 講演会



動画準備中
近日公開予定

配信日時 1月15日(金) 14:00~19:00
 (3日配信) 1月16日(土) 14:00~19:00
 1月18日(月) 14:00~19:00
テーマ 「アフターコロナの事業運営」
講師 高橋賢治氏(日刊自動車新聞社 代表取締役)

※ 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、インターネットにのみの配信となります。

「規制改革実施計画」等に基づく関係通達の改正について
【申請書等に義務付けている押印の見直しについて】

国土交通省では、「規制改革実施計画（令和２年７月１７日閣議決定）」及び「経済財政運営と改革の基本方針２０２０（令和２年７月１７日閣議決定）」に基づき、申請書等に義務付けている押印の見直しを進め、関係通達を改正したのでお知らせいたします。

登録車については、一部の申請において、申請書への押印が不要となりました。

なお、継続検査申請書(OCRシート専用3号)についても同様となります。

また、軽自動車については申請書・申請依頼書・譲渡証明書に求める押印を廃止し、所定の記載のみにより申請することが可能となりました。

詳細については、下記にお問い合わせください。

山梨運輸支局 登録課

TEL 0 5 0 - 5 5 4 0 - 2 0 3 9

軽自動車検査協会山梨事務所

TEL 0 5 0 - 3 8 1 6 - 3 1 2 1

令和3年1月～検査申請書への押印（署名）欄が廃止されます

1

3

4

1

0

継続検査申請書

専月3号様式

①業務種別 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px auto; text-align: center; line-height: 30px;">1</div>	②手数料 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px auto; text-align: center; line-height: 30px;">1 無料</div>	③有効期間 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px auto; text-align: center; line-height: 30px;">3</div> <div style="font-size: 8px; margin-top: 5px;"> 1 普通自動車 2 軽自動車 3 中型自動車 4 大型自動車 5 特殊自動車 6 建設用機械 7 農用車両 </div>	④環境 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px auto; text-align: center; line-height: 30px;">3</div>	⑤処理 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px auto; text-align: center; line-height: 30px;">3</div> <div style="font-size: 8px; margin-top: 5px;"> 1 目詰 2 漏れ 3 漏れ 4 漏れ </div>	⑥例外 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px auto; text-align: center; line-height: 30px;">3</div> <div style="font-size: 8px; margin-top: 5px;"> 1 全車 2 部分 3 部分 </div>	⑦制限解除 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px auto; text-align: center; line-height: 30px;">3</div> <div style="font-size: 8px; margin-top: 5px;"> 1 全車 2 部分 3 部分 </div>	⑧NOx-PM <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px auto; text-align: center; line-height: 30px;">3</div>	⑨証明書指示 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px auto; text-align: center; line-height: 30px;">3</div> <div style="font-size: 8px; margin-top: 5px;"> 1 車・検査 2 検査 3 検査 4 検査 5 検査 </div>
--	--	--	--	--	---	---	--	--

⑩自動車登録番号
 (ローマ字記入時は下線書きマークして下さい)

(記入例) 123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234

申請者の皆様へお知らせ

令和3年1月1日より

自動車局関連の政省令等を改正し、

申請書類等の

本人署名・認印の押印が

不要(※)となります。

※一部申請（新規・移転・抹消登録等）
につきましては、引き続き、実印等押印
が必要な書類もございます。

詳しくは、窓口職員までお問合せください。

令和2年12月24日

山梨運輸支局



申請手続に関するお知らせ ～申請手続等にかかる押印・署名が廃止となります～

1. 背景

規制改革実施計画（令和2年7月17日閣議決定）等において、国民や事業者等に対して紙の書面の作成・提出等を求めているもの、押印を求めているもの、又は対面を求めている手続全てについて、恒久的な対応として、年内に制度見直しの検討を行うこととされ、これを踏まえ、国土交通省が所管する省令において、国民や事業者等に対して押印を求めている手続について、押印を不要とする等の所要改正が行なわれたところです。

そのなかで、軽自動車のいわゆる OCR 申請書につきましても今般の押印見直しの対象とされたことから、令和3年1月4日（月）より以下の取扱いとさせていただきますので、ご理解の程宜しくお願いいたします。

2. 見直しの概要

- ①申請書・申請依頼書・譲渡証明書に求める押印を廃止[※]し、所定の記載のみにより申請することが可能となります。
- ②新規、並行、改造自動車等の事前届出書面についても押印を廃止し、所定の記載により手続きを行なうことが可能となります。
- ③代理人による申請手続の場合は、従前どおり申請依頼書の提出をお願いいたします。

※ 従前の様式（印の表示があるもの）に基づき作成、押印・署名された申請書・申請依頼書・譲渡証明書については、当面の間使用することができます。

2コース排出ガステスター 表示器の故障のお知らせ

平素より、当事務所の審査業務についてご理解とご協力をして頂き、ありがとうございます。

2コースのCO・HCを検査する排出ガステスターの表示器が故障しており、HCの判定結果を表示することができない状態です。ご迷惑をお掛けして申し訳ありません。

現在、機器メーカーへ修理の手配をしているところですが、早急な復旧が見込めないため、しばらくの間は、検査票の印字内容に注意して頂くようお願い致します。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。



独立行政法人
関東検査部

自動車技術総合機構
山梨事務所

令和2年度 CO・HC測定器定期校正の実施計画について

認証工場を対象とする標記定期校正を通達に基づき、下記により実施します。
また、該当支部の事業場（認証工場）には追って案内しますが、予めご承知下さい。

支 部	実 施 日	実 施 場 所	時 間
日 下 部	1月28日(木)	振 興 会 実 習 場	9:00～16:00
甲 府 南	2月3日(水)	振 興 会 実 習 場	9:00～16:00
市 川	2月19日(金)	振 興 会 実 習 場	9:00～16:00

街頭検査実施結果について

定期点検整備の促進と不正改造車排除を図るため、標記街頭検査が実施されました。
なお、街頭検査の結果は下記のとおりです。

日時	実施場所	参加者	摘要
12月15日(火) 13:30～15:30	南巨摩郡 南部町福士 道の駅とみざわ駐車場内	運輸支局 3名 自動車技術総合機構 1名 南巨摩南支部 6名 振興会 2名 警察 3名 山梨県 5名	総検査車両数 16台 不良車両数 9台 整備命令 0台 口頭警告 9台 車検切れ 0台

【主な不適合箇所】

口頭注意 タイヤの摩耗、後部反射器破損、後部灯火色不適合、積載量表示なし

※ 南巨摩南支部の皆様、ご協力ありがとうございました。

車検・点検案内はがき「お楽しみくじ」 12月分当選発表

事業場	認証	支部	事業場	認証	支部
日栄小沢自動車整備工場	4 7 2	甲府東	清水モータース	8 5 8	南アルプス北
有泉自動車(株)	7 8 8	甲府東	(株) 稲葉工業	6 3	南巨摩南
三友自動車工業(有)	1 5	甲府南	仲沢モータース	7 9 2	南巨摩南
深沢自動車整備工場	2 8 8	甲府南	中込モータース	3 6 4	南巨摩北
神戸自動車整備工場	7 9 3	甲府南	米山自動車工場	6 2 9	東八
青木自動車商会	4 0 7	甲府北	雨宮自動車整備工場	7 9 0	東八
(有) カーサービス五味	1 1 0 6	甲府北	小澤自動車工業	9 3 1	東八
シキシマ自動車	1 2 7 5	韮崎	長田自動車整備工場	9 4 1	東八
十文字屋自動車整備工場	5 6 4	峡北	GARAGE MISAHA	1 3 9 6	東八
藤原モータース	7 2 4	峡北	荻本自動車整備工場	1 0 3 6	日下部
ボディショップフカサワ	9 8 6	韮崎	塩山車検センター協同組合	9 8 7	塩山
井上モータース	3 5 5	南アルプス南	羽中田自動車工場	1 6 2	岳麓
(株) オートサービス三金	5 5 9	南アルプス南	(株) 渡文商会	1 8 3	岳麓
(有) 山口自動車	1 1 5	南アルプス北	三浦自動車	9 5 5	岳麓
(有) 堀田自動車工場	6 6 9	南アルプス北	古久屋自動車	1 0 0 9	大月

毎度ありがとうございます。

お客様のお車は車検・定期点検の時期になりましたので、ご案内申し上げます。お早めのご用命をお待ちしております。

登録番号

有効期限 年 月 日

※車検は有効期限1か月前から受けても、次の有効期限は短縮されませんので、お早めにご来店ください。
★車検の際は、下記金額と自動車税納税証明書、印鑑が必要ですのでお持ちください。
★点検整備費、部品代等は、別料金となりますので、ご承知ください。

自賠責保険料 円	完成検査費 円
自動車重量税 円	納車引取費 円
印紙・証紙・書類代 円	
車検代行費 円	消費税 円

合計金額 円

振興会お楽しみくじ **登録番号**

●車検又は、定期点検ご用命の際は、この「はがき」をご持参下さい。抽選にて商品を差し上げます。

8- 支部

実施工場名

郵便はがき

□□□□□□□□

AMS URL <http://www.ams.or.jp>

一般社団法人 山梨県自動車整備振興会会員

AMS 整備付安心車検

AMS (アムス) はあなたの愛車のホームドクター。
当社は車と人のハッピーライフをお手伝いします。

「お楽しみくじ」付きDM
1枚 16円

振興会お楽しみくじ 登録番号

●車検または、定期点検ご用命の際は、この「はがき」をご持参ください。抽選で商品が当たります！

(一社) 山梨県自動車整備振興会会員 8- 支部

AMS 整備付安心車検 実施工場名

「お楽しみくじ」付きシール
100枚 1,580円

「サポカー補助金」の令和3年度の事業継続について

「サポカー補助金」については、令和3年度も事業を継続して実施することとなったことから、一般社団法人次世代自動車振興センターのホームページにて、下記のとおり、プレスリリースされておりますのでお知らせします。

なお、当該プレスリリースにあるとおり、令和3年4月1日以降に対象車両の登録等や対象装置の設置がされたものについては、令和3年度中に満65歳を迎える方も対象となる予定です。

〔参考〕

一般社団法人次世代自動車振興センター

〈重要〉サポカー補助金延長のお知らせ

http://www.cev-pc.or.jp/notice/pdf/20201208_support-car_oshirase.pdf

経済産業省 サポカー補助金の概要

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/automobile/sapoca_hojokin/sapoca_hojokin.html

〈重要〉サポカー補助金延長のお知らせ

令和2年12月8日
次世代自動車振興センター

令和元年度補正予算において措置されている「サポカー補助金」について、令和3年度も事業を継続して実施することと致しましたのでお知らせします。ただし、年度の途中で補助金交付申請額が予算額を超過することが明らかになった場合は、前もってお知らせをさせていただいた上で、申請受付を終了します。

なお、事業の継続に伴う対象要件の変更はございませんが、令和3年4月1日以降に対象車両の登録等や対象装置の設置がされたものについては、令和3年度中に満65歳を迎える方も対象とする予定です。

お問い合わせの際は、一度下記Q&Aをご確認いただけますと幸いです。

【自家用自動車】<http://www.cev-pc.or.jp/support-car/qa.html#p-qa-jika>

【事業用自動車】<http://www.cev-pc.or.jp/support-car/qa.html#p-qa-jigyō>

国土交通省における「大型車の車輪脱落事故防止」に係る 啓発ビデオ公開のプレスリリースについて

国土交通省における「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」の一環として、大型車の車輪脱落が死亡事故につながる危険性があることを啓発するビデオをY o u T u b e（下記URL参照）にて公開した旨、下記のとおりプレスリリースされましたのでお知らせします

記

＜安全啓発ビデオの公開ページ（国土交通省Y o u T u b eアカウント）＞

<https://www.youtube.com/watch?v=BE6-rcq81C8>



令和2年12月15日
自動車局整備課

事故の恐ろしさを知って！ 大型車の車輪脱落事故

～ 大型車の車輪脱落事故の危険性を知っていただくための啓発ビデオを公開しました ～

「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」の活動の一環として、大型車の車輪脱落が死亡事故につながる危険性があることを啓発するビデオを、YouTube 国交省公式アカウントに公開しました。

毎年、冬用タイヤに交換するこの時期に大型車の車輪脱落事故が多く発生していることから、本年11月から「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」を実施しているところです（10月30日プレスリリースを参照 https://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha09_hh_000261.html）。

今般、同キャンペーンの一環として、大型車のタイヤが人体に衝突するとどのような事態になるかを実験し、車輪脱落事故の恐ろしさを実感してもらい、適切なタイヤ交換作業及びタイヤ交換後の確実な保守管理の実施を呼びかける啓発ビデオを公開しました。

大型車ユーザーにおかれましては、人命を奪う悲惨な事故を繰り返さないためにも、是非ご覧いただき、事故防止対策の積極的な取組をお願いします。

時速 60km/h で走行中のトラックからタイヤが脱輪し、ベビーカーを引いている男性に
タイヤが衝突する想定での実験



＜安全啓発ビデオの公開ページへのリンク＞

URL : <https://youtu.be/BE6-rcq81C8>



＜添付資料＞

参 考 大型車の車輪脱落事故防止に向けた安全啓発ビデオ（抜粋）

＜問い合わせ先＞

自動車局 整備課 児島、川崎

代表：03-5253-8599（直通）、FAX：03-5253-1639

自動車特定整備事業に係る国土交通省ホームページ掲載のお知らせ

国土交通省ホームページに特定整備事業関係情報の専用ページ「自動車特定整備事業について」が開設され、同ページにおいて、電子制御装置整備の対象車両及び整備用スキャンツールの情報等が掲載されましたのでお知らせします。

なお、上記 対象車両及び整備用スキャンツールリストは随時更新されますので、ご留意下さい。

国土交通省ホームページ「自動車特定整備事業について」

自動車⇒◆自動車整備事業⇒自動車特定整備事業について

https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_fr9_000016.html



YouTube Twitter 本文へ 文字サイズ変更 標準 拡大 音

Google カスタム検索

ホーム 国土交通省について 報道・広報 政策・法令・予算 オープンデータ お

自動車

組織 予算 税制・財投 統計データ パブリックコメント 報道発表 関連リンク集

ホーム 政策・仕事 自動車 自動車特定整備事業について

自動車特定整備事業について

自動車整備制度は、これまでのエンジンやブレーキなどを取り外して行う「分解整備」から、その範囲を取り外しを伴わなくとも装置の作動に影響を及ぼす整備又は改造等（電子制御装置整備）に拡大するとともに、対象装置として、自動運転レベル3以上の自動運転を行う自動車に搭載される「自動運行装置」を追加し、その名称を「特定整備」に改め、新たな制度として令和2年4月からスタートします！



自動車特定整備制度の概要

自動車特定整備制度は、従来からの分解整備に加え、自動ブレーキなどに使用される前方を監視調整や自動運行装置の整備について、「電子制御装置整備」と位置づけ、その整備に必要な事業場

リコール検索システムをご利用ください

整備事業者がリコール情報を確認する方法として、各自動車メーカーのホームページにアクセスし、車体番号等を入力することにより行っていますが、車両により異なるホームページにアクセスしなければならないなど煩雑であることから、国土交通省並びに日本自動車整備振興会連合会（日整連）ではリコール検索システムを展開しております。

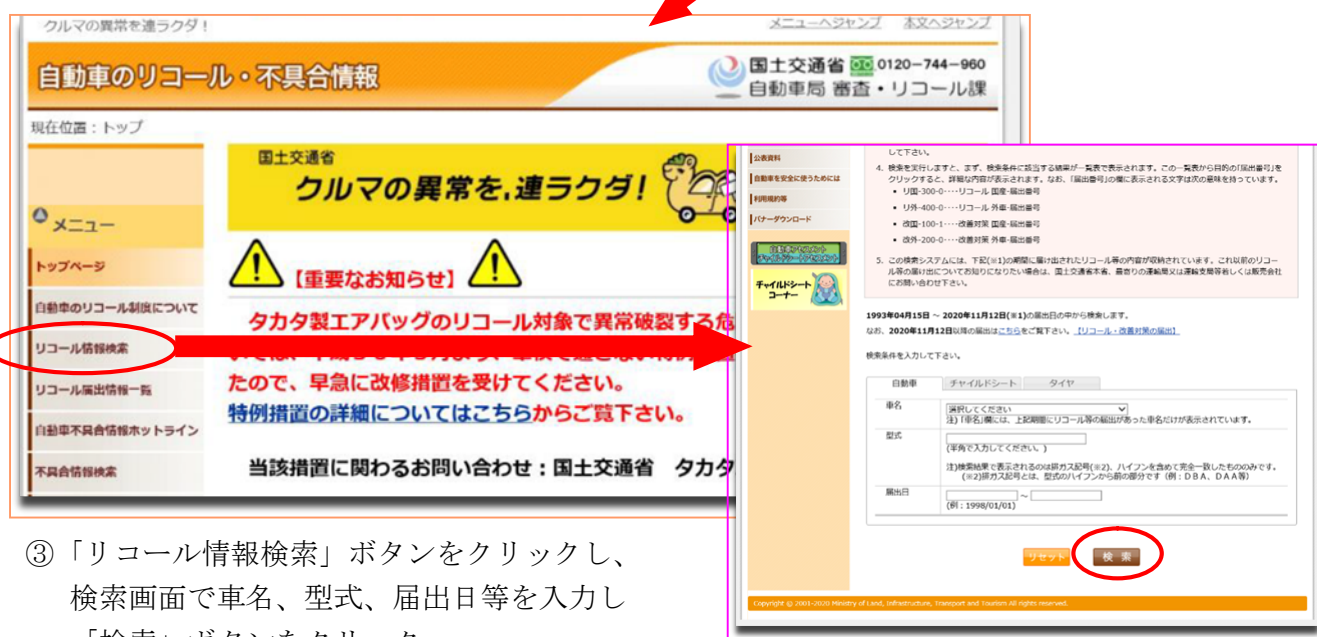
入庫車両のリコール状況を確認する手段として標記検索システムのご利用をお勧めします。

リコール検索システム（国土交通省）（振興会ホームページからリンク）



①振興会ホームページ会員ページへ
（ユーザー名 **ams** パスワード **amskaiin**）

②「国土交通省リコール情報」
ボタンをクリック



③「リコール情報検索」ボタンをクリックし、
検索画面で車名、型式、届出日等を入力し
「検索」ボタンをクリック



①日整連ホームページ下段へ

②「リコール情報検索」ボタンをクリック

③メーカーを選択し、車体番号全桁を半角大文字で入力し、「検索する」ボタンをクリック

車両リコール状況確認

メーカーを選択し
車台番号を入力してください

メーカー

— ▼

車台番号（半角大文字で入力してください）

例）ABC-1234567890

🔍 検索する